

奈良市第5次総合計画策定の進捗状況と今後のスケジュールについて

市民と行政がともに目指す未来のビジョンとまちづくりの方向性を示す計画として、令和3年度（2021年度）から令和12年度（2030年度）の10年間を計画期間とする奈良市第5次総合計画を策定する。

1. 奈良市第5次総合計画策定の進捗状況

（1）第4次総合計画の総括評価

第4次総合計画において各施策で掲げた目標・指標等の達成状況から現状と課題を把握し、次の10年で進める施策にいかすための評価を実施。

（2）多様な市民の声を取り入れるための取組

ワークショップをはじめとした様々な取組で集まった思いや意見をもとに、奈良市が目指すべきまちづくりの方向性を示す未来ビジョンや各分野における施策の方向性を示す推進方針の作成に活用するため、以下の取組を実施。

①市民ワークショップ（9月）

公募によって集まった市民が「10年後の自分や住みたいまちの姿」を考えるワークショップを開催。

（奈良市役所、北部会館、西部会館、都祁交流センター、興東公民館

市内5カ所計6回、10代から80代以上の187人の市民らが参加）



②職員ワークショップ（10月）

各部署から集まった市職員で「10年後の自分とまちの姿、10年後に向けた市役所の姿」を考えるワークショップを開催。

③編集会議（10月）

市民・職員ワークショップで話し合った内容を反映し、将来都市像やまちづくりの方向性案をまとめる編集会議を実施。メンバーが成果を市長に報告。

④出張インタビュー（10月）

広く市民の方々の意見を求めるため、多くの人が集まるイベント等で、奈良市の「良いところ」や「困っていること」、「ニーズのある取組」など、街頭でインタビューを実施。

- ・スポーツ体験フェスティバル
(10/13 奈良電力鴻ノ池パーク)
- ・奈良市食育フェスタ
(10/26 ならファミリー)



⑤活動団体インタビュー（9月）

様々な分野で活動している団体や事業者に対し、専門的見地からの視点による各分野の現状や将来の見通し、まちの将来像などについてインタビューを実施。

⑥市民意識調査（8月）

3,000人を対象に、市民の方々が日頃の生活で感じている事や市政についてのご意見を尋ね、これからの市政の方向性を考えていくにあたっての基礎資料とするために実施。

(3) 総合計画審議会による審議

外部有識者等11名で構成する奈良市総合計画審議会を設置

第1回：10月8日（火）

第5次総合計画策定方針、策定スケジュールについて審議

第2回：11月13日（水）

市民参画の取組成果を報告、第4次総合計画総括評価等について審議予定

2. 今後のスケジュール

- ・ 総合計画審議会

 - 第3回目以降で第5次総合計画の素案を審議

- ・ パブリックコメント

 - 審議会での審議終了後、第5次総合計画案を公表し、広く意見を聴取

- ・ 議案提出

 - 令和2年度のできるだけ早い時期に第5次総合計画案を提出